

# SAF+

(関東学生演劇人連絡機構)

企画書

## **【SAF+(サフラス)(関東学生演劇人連絡機構)とは】**

シアターグリーンと有志の学生で編成された事務局からなる、「シアターグリーン学生芸術祭(SAF)」を基盤とした学生演劇人による舞台制作者のネットワーク組織です。

## **【目的】**

現役学生間のネットワークを構築し有機的に継続させ、舞台芸術の裾野の拡大、若手演劇人の活性と交流を主として、演劇界・ひいては社会の文化貢献に寄与することを目的とします。

## **【意図】**

シアターグリーン学生芸術祭に参加した学生団体を中心に同世代の表現者達が集まり、互いに多方面において交流・扶助しながら舞台芸術活動、その他多岐に渡る企画を推進していきます。また、学校卒業後も引き続きネットワークを継続していく事により、今後の演劇界と学生演劇界とのパイプラインの役割を担います。

### **【シアターグリーン学生芸術祭 『Student Art Festival(SAF)』…**

多くの学生劇団の中から有望な団体を一括して芸術祭を催すことで、『校内』という枠組みでくすぶっている多くの演劇人に、一般の劇場で公演を打つという大きな一歩を、シアターグリーンが牽引したいと考えてシアターグリーン学生芸術祭を開催しています。芸術祭という一つの大枠でくれば、制作力に差のある複数の大学が互いに協力し合うシステムを構築することが出来ます。また、芸術祭参加大学で一斉に行う宣伝広告活動は単純に倍で留まらず、学生のネットワークならではの効果を最大限利用する事ができます。

### **【学生芸術祭の展望】…**

シアターグリーン学生芸術祭は、厳選された学生劇団が集まり協力する事で、最先端若手演劇の「現在」を、若き表現者達の溢れる才能を学外に解き放ち、広く一般の演劇ファンの目に触れる機会を作る事を目的としています。また、舞台という同じ表現方法を取る同世代の学生が幅広い交流を持つ事で、各団体のその後の活動の一助となり、これからの舞台芸術を担っていく事を期待します。

そして、これは将来の演劇ファンを増やす為のものでもあります。多くの人に、学生の内から演劇を見たいという習慣を身につけて貰いたい。色々在る娯楽の選択肢のうちに、「観劇」という文化を根付かせていきたいと考えています。

## **【概要】**

■名称:SAF+(関東学生演劇人連絡機構)

■構成:

シアターグリーン内に「SAF+」を設置し、毎年一定期間の任期の委員を選出して運営事務局を構成します。

運営事務局を中心に、学生演劇人のネットワークを構築し、繋がる学生演劇人により当会は構成されます。

※卒業後も、希望・必要に応じて事務局への参加やネットワークは継続していく。

※「制作者・企画者」「役者」「技術者」のカテゴリーを整理する。

## **【活動内容】**

〈運営〉

■制作者及びその他の演劇人間の情報共有と人的ネットワークを形成・整理・構築します。

〈企画・制作〉

■当面はシアターグリーン学生芸術祭 Vol.7 の質の向上を目的とします。

■年1～2回、会が企画・制作する舞台公演を上演。

■勉強会、トピックの時機に即応した会合等を開催。

～企画案～

・交流ワークショップ(役者・作家・演出・技術等)を開催するなど、学生による交流企画。

・短編オムニバス公演「TANG PENG 30」公演。

・全国大学を視野に入れた地方公演巡業。

〈懇親〉

■定期的に学生演劇人が集まれる“場”を用意。

■不定期で企画性の高い集まりを企画し、同世代演劇人同士の交流を図ります。

～具体例～

・学生演劇鑑賞会ネットワークの構築。

・参加大学から排出された数多くの劇団や演劇人との交流会。

## **【参加条件】**

■演劇活動に携わる現役の学生であること。

■登録は『個人』単位です。(現在、サークル・劇団単位では受け付けておりません。)

## **【登録方法】**

**1. 下記のアドレスに必要事項をお書き込みの上、お申し込みください。**

### **【必要事項】**

- 宛先 [safplus2204@gmail.com](mailto:safplus2204@gmail.com)
- 件名 『SAF+ (学生演劇人連絡機構)参加希望』
- 本文
  - ①大学名
  - ②サークル、劇団名(所属団体などあれば)
  - ③役職(演出、役者、照明、など)
  - ④お名前(カタカナフルネームもご記載ください)
  - ⑤自己紹介

**2. 事務局よりお申込み頂いたアドレスへ承認のお知らせが届きます。**

**3. 登録完了です！**

## 【SAF+運営事務局】

代表:朝比奈文彦

事務局:今村圭佑・金田愛里・辻倫子

2013年事務局員:

飯塚ユウコ(レティクル東京座)、木幡雄太(アナログスイッチ)、  
深谷晃成(第27班)、三輪壘(ハイカラなサイレン)

主催:シアターグリーン

共催:(株)アリー・エンターテイメント、(株)リロ・プロダクション

## 【お問合せ先】

〒171-0022

東京都豊島区南池袋 2-20-4 6F

シアターグリーン内 SAF+事務局(担当:今村)

TEL:03-3983-0644

FAX:03-3983-8252

WEB:<http://green55.jp/>

MAIL:[safplus2204@gmail.com](mailto:safplus2204@gmail.com)

---

## 《シアターグリーン》

豊島区がその文化施策の柱の一つに「演劇」を掲げていることは、『池袋演劇祭』をみても分かるように広く浸透しつつあります。その中、池袋の地で「演劇」を通して40年以上、小劇場という狭小空間から常に“演劇の熱”を発し続けてきたのが「シアターグリーン」であります。

長い間小劇場の草分け的存在であった当劇場は、ここから活躍の場を広げていった多くの演劇人の故郷であり、原点であると自負しています。そしてこれからも、小劇場として若手劇団の登竜門として門戸を広げていくこと、また多くの劇団の幅広い表現が出来得る場となる事が当劇場の存在意義だと考えております。そして劇団同様に、観客の方々にも親しみ易い劇場でありたいと考えています。